

令和2年12月5日

当院入院中の患者様の新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ（第1報）

神戸朝日病院
院長 金秀基

平素より当院の診療に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

国内での新型コロナウイルス感染者数が増加する中、当院におきましても、細心の注意をはらい感染対策を行っておりましたが、この度、入院中の透析患者様1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

濃厚接触ではないが、接触の可能性のある当該病棟に入院中の患者様、透析患者様、職員等につきまして、PCR検査及び抗原定量検査をおこないましたところ、12月4日の夜の時点で、入院患者10名、職員11名が陽性と確認されました。

神戸市保健所、長田区保健センターの助言の下、患者さまの病態に応じ、感染症指定病院への転院などの調整を進めております。

また、今後、患者様、職員について、新型コロナウイルスの検査を行い、その結果を踏まえ、引き続き保健所の指導を受けながら対策を行ってまいります。

▶ 12月5日現在、下記の対応をおこなっています。

- ・ 全病棟の閉鎖（入院・退院・転院の中止）
- ・ 外来診療は、規模を縮小して実施。不要不急の検査等の延期
- ・ 透析診療は、時間帯等の変更を行い実施
- ・ 救急外来・救急搬送患者の応需中止

今後の経過につきましては、院内に掲示するとともに、当院のホームページで随時お知らせいたします。

患者様、ご家族ならびに連携医療機関、施設の皆さまにはご心配と多大なるご迷惑をおかけすることとなり誠に申し訳ございません。

今後も、保健所の指導に基づき、引き続き細心の注意を払い診療機能を継続させて参りますので、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。